

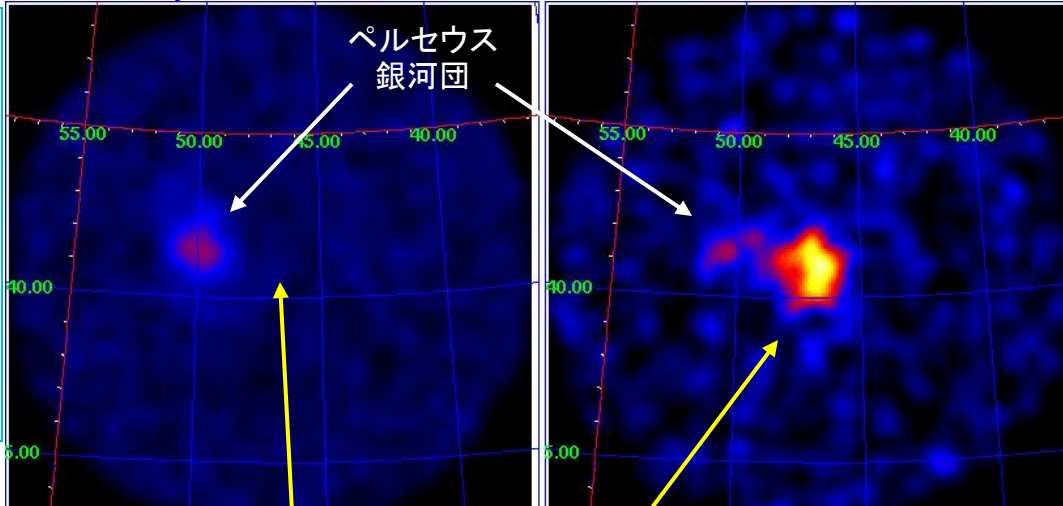


# 変光星アルゴルからの巨大X線フレア

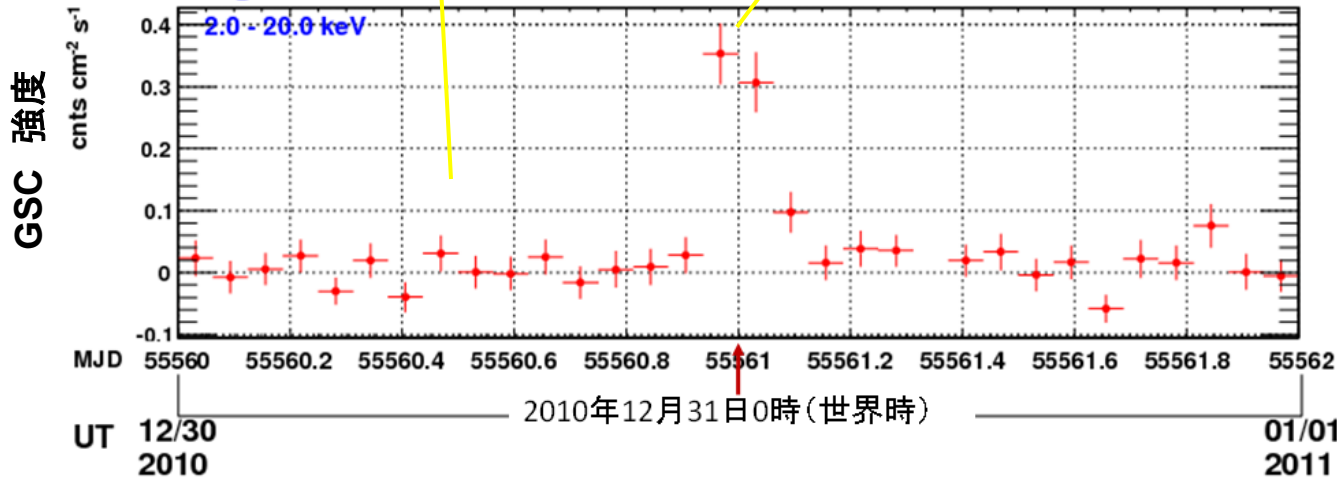
フレアしていない時期の画像  
(1日の平均)

フレアした時期の画像  
(1周回)

速報: [ATel#3096](#)



Algol



観測時刻2010年12月30日0時(世界時)から2日間のアルゴルのX線強度

MAXIは2010年12月31日8:50(日本時間)にペルセウス座の変光星アルゴル(Algol)から2.5時間ほど続く巨大なX線フレアを捉えた。この最高強度はかに星雲の~1/7に達し、これは通常強度の約100倍だった。また、太陽X線フレアに比べて1万倍を超える。

アルゴル星の左隣(左上図)には強度が変わらないペルセウス銀河団(強度:かに星雲の~1/22)があり、フレア時の強度が相対的にも強くなったことがわかる。

左図は変光星アルゴル Algol を中心に半径10度の画像を赤経・赤緯で表した。